



***** ご案内 *****

センシング技術応用研究会第214回研究例会を、下記の通り開催いたします。
研究例会のご参加は事前申し込みが必要です。

新型コロナウイルス感染拡大のため、急遽オンライン開催に変更となりました。
ご参加の方は事前にURL等をお送り致しますので、**送付先のE-mailアドレスおよび電話番号を必ずご連絡ください。**

※1月22日(金)までに事務局までお申し込み下さい。

研究例会参加費：会員 無料、非会員 8,000円

記

日 時 令和3年1月29日(金) 13:30~16:30

場 所 **オンライン開催**

主 催 センシング技術応用研究会

連絡先・申込先 センシング技術応用研究会 事務局

TEL:0725-51-2534 FAX:0725-51-2597

E-mail:sstj@dantai.tri-osaka.jp

※参加者名、所属、連絡先住所・電話番号、メールアドレス（web招待メールの送信先アドレス）をご記入の上、申し込み先にメールまたはFAXで1月22日（金）までにお申し込み下さい。

— 講 演 —

(13:30~14:30)

「身体性を応用した錯覚利用インタフェース」 ※オンライン講演

大阪大学大学院 情報科学研究科 バイオ情報工学専攻 人間情報工学講座
教授 前田 太郎 氏

バーチャルリアリティやブレイン・コンピュータインタフェースなどに用いられる感覚提示や意図推定の技術には、自己認識や身体性に関わる錯覚を利用したものが多く、そのメカニズムはヒトが身体をもって外界と対峙する際の特有の現象を利用しています。本講演ではこうした感覚重量インタフェースの効果について紹介します。

— 休 憩 —

(14:30~14:40)

— 講 演 —

(14:40~15:30)

「瞬間移動サービス「アバターイン」が描く未来」 ※オンライン講演

avatarin株式会社 代表取締役CEO 深堀 昂 氏

2020年4月にANAホールディングス初のスタートアップとして立ち上がった「avatarin社（アバターイン）」が描く未来についてご紹介します。飛行機・電車・車など、自らの身体を動かして移動しなければならない時代から、不可能な移動や不要な移動がなくなり、距離・空間・身体的な制約を超え、世界中に展開されたアバターロボットで自由に人や空間が繋がる時代へ。

— 休 憩 —

(15:30~15:40)

— 講 演 —

(15:40~16:30)

「非接触社会に寄り添うVR技術とパナソニックの取り組み」 ※オンライン講演

パナソニック株式会社 アプライアンス社 事業開発センター
XR総括 小塚 雅之 氏

コロナ禍により物理的な交流が制限される非接触が新常态となり、時間や場所の制約を越え、協働・交流が可能なVR技術に注目が集まっています。本講演では、VR技術の動向と開発中のスタイリッシュで高臨場感なVRグラスについて解説します。

※会場にて講演時間の最後にVRグラスのデモを体験していただく予定でしたが、オンライン開催に変更ため中止させていただきます。